

主な田端 文芸芸術家たち



田端文芸館
吉川権之助 撮影

な行



内藤 春治(ないとう・はるじ) 明治28年(1895)～昭和54年(1979) 鎗金家
岩手県出身。大正8年、香取秀真宅田端438(1-20)番地に内弟子として住み込む。香取秀真・正彦親子が古典的な作風であるのに対して、前衛的な作品が多い。昭和9年、田端114(現3-13)番地にアトリエを築き、翌年転居。同27年、田端124(現3-20)番地に新築移転。東京美術学校教授などを歴任。同30年、日本芸術院賞受賞。同38年、皇居二重橋架け替えにあたり主桁飾りなどの意匠設計および原型制作にあたる。



直木 三十五(なおき・さんじゅうご) 明治24年(1891)～昭和9年(1934) 小説家
大阪府出身。明治44年、早稲田大学入学時に上京、田端149(現3-16)番地に友人と下宿を借り1年余り暮らした。関東大震災で大阪に戻っていた三十代前半から小説を発表し始めるが、このころ田端文士となる川口松太郎・岩田専太郎と知己を得た。「南国太平記」などの時代小説で流行作家となり、没後は友人の菊池寛により「直木三十五賞」が創設された。



中野 重治(なかの・しげはる) 明治35年(1902)～昭和54年(1979) 小説家・詩人
福井県出身。昭和5年、田端445(現2-12)番地に転入。同年、思想弾圧により田端駅で逮捕。金沢の第四高等学校在学中に室生犀星を知り、窪川鶴次郎とも親交をかさねる。大正15年、堀辰雄、窪川らと雑誌『駿馬』を創刊。昭和3年にはナップ(全日本無産者芸術連盟)を結成。すぐれたプロレタリア小説を書く。戦後は、参議院議員としても活躍。

中原 悌二郎(なかはら・ていじろう)

明治26年(1893)～大正10年(1921) 彫刻家・洋画家
北海道出身。大正5年、田端231(現1-7)番地に転入しおよそ半年間居住、大正8年から没するまで日暮里渡辺町1040番地に居住。洋画を学んだ後、彫刻に転じ、荻原守衛、高村光太郎らとともに、近代日本彫刻界を代表する作品を残したが、32歳の若さで没した。明治44年には日暮里で洋画家中村彝と同じ下宿に住んだこともあった。

ぬやま ひろし 明治36年(1903)～昭和51年(1976) 詩人・社会運動家

兵庫県出身。本名は西沢隆二。室生犀星に師事し、大正15年、堀辰雄らと雑誌『駿馬』を創刊。この頃田端に居住(詳細不明)。のちプロレタリア文学運動に参加し、政治活動を始める。昭和9年の検挙後、終戦まで獄中生活をおくり、その体験をうたった詩、短歌、俳句などをまとめた詩集『編笠』は代表作。

野上 豊一郎(のがみ・とよいちろう)

明治16年(1883)～昭和25年(1950) 英文学者・能楽研究者
大分県出身。安倍能成らと夏目漱石に師事。東京帝国大学在学中に同郷の弥生子と結婚。大正9年、日暮里渡辺町1040番地に転入、田端人との交流が盛んになる。西欧文学の翻訳、研究のほかに能楽研究者でもある。法政大学総長を務め、同大学の発展に尽力する。雅号・日川(きゅうせん)

野上 弥生子(のがみ・やえこ) 明治18年(1885)～昭和60年(1985) 小説家

大分県出身。同郷の野上豊一郎と結婚。大正9年から昭和19年まで日暮里渡辺町に住んだ。夫の紹介で夏目漱石門下生となり、22歳で最初の小説を発表して以来、和漢の古典や英文学などの教養と人道主義的立場に基づく数々の作品を発表した。昭和46年、文化勲章受章。



野口 雨情(のがち・うじょう) 明治15年(1882)～昭和20年(1945) 詩人

茨城県出身。大正9年、田端351(現1-15)番地の「金の船(金の星)社」編集部に寄宿。児童雑誌『金の船』に童謡を発表するようになり、以後北原白秋とならんで童謡運動の推進者となる。「十五夜お月さん」「七つの子」「赤い靴」など、今もって愛されている作品が多い。

野間 清治(のま・せいじ) 明治11年(1878)～昭和13年(1938) 実業家

群馬県出身。田端507(現3-23)番地に別邸を置く(詳細不明)。明治42年、東京帝国大学緑会弁論部を創設。同43年、大日本雄弁会を設立。翌年には、雑誌『雄弁』を創刊。ついで「講談社」を設立し、後に「大日本雄弁会講談社」と改名。以来、雑誌を中心に事業を拡大し「講談社文化」と呼ばれ、大衆文化の形成に寄与した。

野村 万蔵(のむら・まんぞう)【六世】 明治31年(1898)～昭和53年(1978) 狂言師

東京都墨田区出身。五世野村万造(萬斎)の長男として誕生。昭和11年、田端650(現6-6)番地の鹿島龍蔵邸の敷地内に居をかまえ戦災まで住む。大正12年、六世万造を襲名。昭和15年、万蔵と改名。太郎冠者狂言を得意とし、適切れよい芸風は洗練され、著作も多く残す。文部大臣賞受賞、人間国宝に認定。